

9. 救護活動

各関係部局からの要請に応じて救護活動を行った。

月	件名	従事者	件数
4月	入学式	2	0
5月	ロードレース大会	2	3
8月	第1回オープンキャンパス	3	4
	教員免許状更新予備講習（2日間）	10	1
9月	アドミッションオフィス入学試験	5	0
10月	第2回オープンキャンパス	2	0
	大学祭救護	1	0
11月	推薦入学及び社会人特別選抜入学試験	5	0
1月	大学入試センター試験	14	7
2月	個別学力検査前期	8	1

平成23年3月11日東日本大震災のため、個別学力検査・後期日程と卒業式は中止

10. 健康教育・増進活動

1) 健康クラブ

学生や職員の実践的健康教育の場として、平成12年度から「健康クラブ」を開催している。地域貢献として一般住民にも開放し、学生や職員と地域住民の交流にも役立てている。

(1) 太極拳教室

平成13年度に開始した「太極拳教室」は、学生センターA棟1階のエントランスホールで毎週木曜日の午後5時30分から午後7時まで開催しており、日本武術太極拳連盟公認指導員である立身センター長が担当している。平成22年度からは週1回開催とした。平成22年度に一度でも参加したことのある人数の内訳は、学生5名（男2名、女3名）、職員8名（男1名、女7名）、地域住民6名（男1名、女5名）であり、10回以上参加している人は11名、最も参加回数の多い人は37回であった。毎回最初の30分間は、同じく日本武術太極拳連盟公認指導員である教育学部名誉教授の今関由紀子先生に、すばやく伸びやかな動作を特徴とする「長拳」を指導していただいた。学生の参加者は前年14名から5名と、職員は11名から8名、地域住民は12名から6名に減少した。しかし10回以上参加した人が11名と同数であった。最も多く参加した人は37回を数えた。

月別の開催数と参加者数を表に示した。年間の開催回数は昨年度の75回から今年度は週1回開催となったため42回となった。年間の参加者数は367名であった。一回の開催あたり平均参加者数は8.7人で昨年度の6.2人より増加した。

虚弱等で激しい運動ができない学生に「健康・スポーツ科目」の授業として太極拳を提供しているが、本年度は1名の参加があり単位取得に至った。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	4	4	4	4	3	4	4	3	3	3	2	4	42
参加者数	83	34	32	39	25	25	30	22	26	19	15	17	367

(2) 健康セミナー

主にグループ単位での健康教育として、心肺蘇生法、応急処置、健康作りのため食事や運動などのセミナーを実施している。平成22年度は5回123名を対象に実施した。

No	期 日	時 間	会 場	対 象	受診者数	内 容	スタッフ数
1	22.4.6 (火)	13:00~ 15:00	工学部5号 館大講義室	応用化学科 教職員とT A	40	AEDを使用した心肺蘇生法、その他 の救急法（止血法、熱傷の処置、発作 等突然倒れた人の対応）	医師：1 看護：1
2	22.5.19 (水)	18:00~ 19:45	エントラン スホール	ワンダーフォー ゲル部	27	止血法、固定法、RICE処置、熱中症、 野外の危険な生き物への対処、急性高 山病、AEDを使用した心肺蘇生法	医師：1 看護：3
3	22.6.17 (木)	17:00~ 18:30	少林寺拳法 部道場	少林寺拳法 部	16	AEDを使用した心肺蘇生法、搬送法、 RICE処置、熱中症、テーピング法	看護：2
4	22.7.13 (火)	18:00~ 19:15	エントラン スホール	ツキノワグ マ研究会	10	止血法、固定法、RICE処置、搬送法、 心肺蘇生法、熱中症、野外の危険な生 き物への対処、急性高山病	医師：1 看護：2
5	22.9.30 (木)	13:00~ 15:00	工学部5号 館実験室、 講義室	応用化学科 教職員とT A	30	AEDを使用した心肺蘇生法、その他 の救急法（止血法、熱傷の処置、熱中 症対策、発作等突然倒れた人の対応）	医師：1 看護：1
合 計					123		13